

イノベーション教育セミナー  
「研究活動における社会性と倫理を学ぶためのSTSステートメント」  
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、以下の通り、イノベーション教育セミナー「研究活動における社会性と倫理を学ぶためのSTSステートメント」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

**【趣旨】**

社会が抱える課題が膨れ上がり、複雑化する現代では、イノベーションを起こせる人材を求める声が日に日に高まっています。そのような社会からの要請に応えるべく、大学等の高等教育機関には、イノベーションを起こし得る人材の育成(イノベーション教育)が期待されています。主体的に考え、果敢に行動するスピリットを兼ね備えた、イノベーションを起こし得る人材をどのように育成すべきなのでしょう。今、大学は社会から問われています。

今回のセミナーでは、九州大学科学技術イノベーション政策教育研究センター(CSTIPS)の小林俊哉准教授をお招きし、CSTIPSでの人材育成の概要について紹介して頂きます。さらには、科学技術社会論の視点から、これからの科学技術イノベーションに求められる人材とその育成についてもご講演頂き、これからの高等教育機関におけるイノベーション教育について考える機会といたします。

**【日時】** 平成30年2月2日(金) 16:30~18:00

**【会場】** 九州大学 伊都キャンパス センター2号館2302号室

[http://www.kyushu-u.ac.jp/f/30068/Ito\\_jp-2017.pdf](http://www.kyushu-u.ac.jp/f/30068/Ito_jp-2017.pdf)

※上記キャンパスマップの60番です。

**【定員】** 30名(先着順)

**【参加費】** 無料

**【対象】** イノベーション教育や科学技術社会論にご関心のある大学教職員、学生

**【講演タイトル】** 研究活動における社会性と倫理を学ぶためのSTSステートメント

**【講演概要】**

九州大学では、平成25年度より科学的な根拠に基づいて政策立案のできる人材養成のための科学技術イノベーション(STI)政策専修コース(研究代表者:永田晃也教授)を設置し、

本年度で3年目を迎えました。同コースのコア科目「科学技術社会論概説」では、受講者に「STSステートメント」を作成させ、福岡市の中心市街地で開催するサイエンスカフェにおいて作成したステートメントを社会に向けて公表することを義務付けています。2016年度は、3月18日に福岡市中心部の繁華街で公開のサイエンスカフェを開催し、3人の九大大学院生がSTSステートメントを発表し、約20人の市民が参加しました。

STSステートメントとは、科学技術の発展が、これまでの人類史の中で社会に及ぼしてきた影響を正・負の両局面について把握し、未来へ向けた科学技術と社会の新しい関係構築のために個人個人がすべきことを明記した宣言(ステートメント)です。STSステートメントの教育上の狙いは2点あります。1点目は大学院生の研究内容の将来社会への影響を把握し、負の影響が生じそうな場合は、その対策案を大学院生自身に考えてもらうことによって、院生の研究テーマと社会との繋がりを意識してもらうことです。2点目は、その検討内容をSTSステートメントとして広く市民に公表し、市民と課題を共有し、市民の率直な批判を仰ぐことです。このことによって、将来研究者となる可能性を有する大学院生にとっては市民との科学技術コミュニケーションの中で「誠実なアウトリーチ」が行われ、その研究倫理感醸成につながることを期待できることです。本講演では以上の取り組みについて紹介を行います。

【参加申込】 <http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/form/#form20180202>

ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

【締切】 1月31日(水)17:00 (ただし、定員に達し次第、受付を終了します。)

【共催】九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター(CSTIPS)

【注意】当日は報告書等利用のための写真・動画撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel:092-802-6070 Mail:kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【2/2 イノベーション教育セミナー】と記載して頂けると幸いです。)

\*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

([http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/daigakukan/1375506.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigakukan/1375506.htm))

以上